

水を流してみよう

もっと水を流してみよう



あれ、流れないな
どうすればいいかな



エピソード

A 児がトイにジョウロで水を流し始めると、それを見ていた B 児が葉っぱを手に取り流した。

2 人の遊ぶ姿を見て、保育士がゼリーカップを流すと、それを見ていた C 児と D 児もカップを流し始めた。少しして、A 児がカップを船にし、葉っぱを人に見立ててカップの中に入れ流し始めた。初めは流れていたが、船にペットボトルのフタや葉をギューギューにつめこむと流れなくなった。A 児「流れへんなー」とジョウロの水で流そうとするが動かない。その様子をそばで見ていた B 児が「あっ、葉っぱがいっぱいで、いけないのか」A 児も「葉っぱとろう」と、2人で船の中の葉っぱを少なくする。A 児がジョウロの水を何度もかけるがそれでも流れない。A 児の様子をだまって見ていた B 児が「ぼくもするー。これで流れるんちがうか？」と2人でジョウロの水をかけ、何とか流そうとするがあと少しのところでは流れない。

そこで A 児がひらめいた様子で「せや!こうしたらいいねん」とトイを持ち上げ高くし、高低差を変えると無事に船は流れた。

保育者の思い

・トイを使って水を流すことで、水の流れ方や入れる物(流す物)によって動きが変わることに気付いたり、試したりして欲しい。

・遊びの中で「なぜ?」「どうすればいいんだろう」などと考えたり、不思議に思ったりしたことを解決しようとする気持ちを大切にしたい。

・友だちと一緒に水を流したり、順番を待ったりしながら相手の思いに気づいたり、協力したりして欲しい。

子どもの育ちや学び 【幼児期において育みたい3つの資質能力】

- ・葉っぱを入れすぎたことで流れず量の加減をしている。 **知識及び技能の基礎**
- ・高低差を変える事で物の転がり方や水の流れ方の違いに気づく。 **思考力判断力表現力等の基礎**
- ・流れない様子を見て、B児が2人で流したら、流れるのではないかと考える。 **思考力判断力表現力等の基礎**
- ・A児の流れない船を見て、考えたり試したりして、2人で協力して流そうとしている。 **学びに向かう力人間性等**